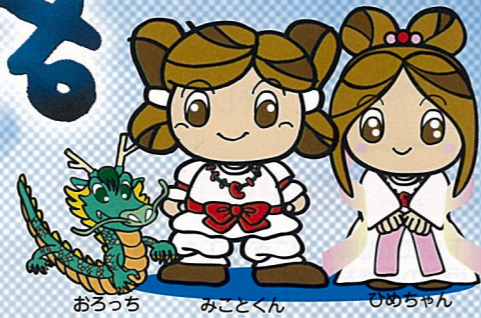


# ふれあい 放水路

vol.184

Izumo Office of River Chugoku Regional Development Bureau



## 特集 菅沢大橋・菅沢橋工事が進行中

※表紙の写真は菅沢橋

### Information

#### 斐伊川放水路合同一斉清掃と 安全パトロールを行いました

斐伊川放水路安全協議会では十月二十九日(木)に出雲市上塩冶町地内の放水路工事分室前〜大井谷橋までの簸川南広域農道(約800m)の道路側溝内の土砂撤去及びその周辺の草刈りを行いました。  
協議会員と河川事務所及び放水路分室の約七十人参加による清掃により、車道まで伸びていた草や、側溝内の堆積土砂も無くなりきれいになりました。



清掃前

清掃後

また十一月十二日(木)には十一月度の斐伊川放水路合同安全パトロールを行いました。  
当日は出雲労働基準監督署、出雲警察署の方々を迎え、渡河施設基礎撤去外工事、分流堰建設工事、開削部護岸外工事をパトロールしました。各現場ともよく整理整頓されていた良かったという講評でした。



今後も現場の安全につとめます



気持ちよく道路を利用できるようにになりました



#### ベルトコンベアの撤去

昨年度まで、掘削土砂の運搬設備として開削部と神戸川の合流部付近に設置していたベルトコンベア及び仮橋を撤去しました。



撤去前

撤去後

代替の渡河施設につきましては、上流部へ新たな仮橋の設置がされており、今年度からは、そちらを使って運搬を行っています。



国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5-1 TEL(0853)21-1850 FAX(0853)22-7829

E-mail: izumo@cgr.mlit.go.jp ホームページ <http://www.izumokasen-mlit.go.jp/>

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。問い合わせ先:ふれあい放水路担当

「ふれあい放水路」のバックナンバーはホームページでご覧頂けます

# 菅沢大橋・菅沢橋工事が進行中!

## 菅沢大橋・菅沢橋はどうやって作られているの?

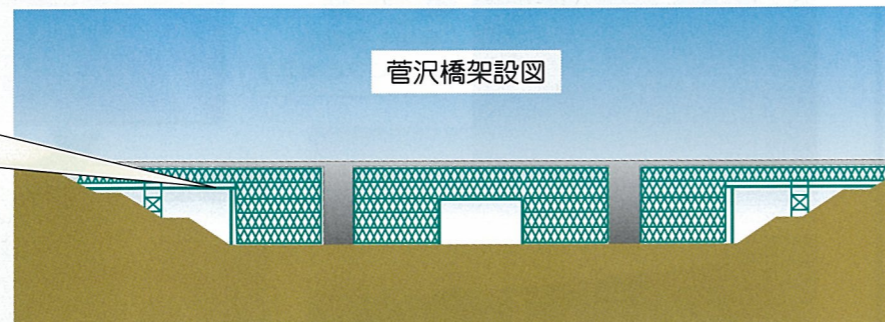
橋梁の上部工事には様々な工法がありますが、右ページで紹介している3つの工法がよく用いられます。菅沢大橋と菅沢橋はそれらと異なる工法を取り入れています。

### 固定式支保工架設(支保工を用いた架設)

橋梁下の地盤から橋梁の桁となる部分まで支保工(枠組)を設置し、その上で型枠、配筋(鉄筋の設置)、コンクリート打設を行う工法です。



これが枠組みの図面です。一見複雑そうだけど、よく見ると規則正しく組み立てられるんだね。



## 菅沢橋の施工状況



H21年4月末  
上部工事施工前の状況です。下部工(橋の土台)が見えています。



H21年7月末  
下からクレーンなどを用いて支保と呼ばれる支えを組み立てて橋桁と同じ高さにします。



H21年8月初  
組み上がった支保の上で型枠設置、配筋、作業を行います。



H21年9月中  
配筋完了後コンクリート打設を行います。

現在、放水路にかかる2つの橋、菅沢大橋と菅沢橋の工事が進んでいます。この2つの橋、実はちょっと珍しい方法で工事を行っています。

## 橋梁工事で用いられる主な架設方法



近年、橋梁の上部工事では主にこの3つの工法が用いられています。放水路の工事で新しくつくられた橋でも、これらの工法が使われました。

### クレーン架設

橋梁下の地盤や橋台背面に設置したクレーンによりブロック毎に区分けした桁となる部材をクレーンで吊り上げて施工する工法です。桁は、橋梁付近のヤードや工場で作成したものを使用します。



### 張り出し架設

下部工(橋脚)上に支保工を組み、両側の重量を均等に保ちながら徐々に張り出していく工法です。



### 架設桁架設(送り出し架設)

橋台背面より送り出し架設用の設備を用いて、桁を送り出して施工する工法です。桁は、橋梁付近のヤードや工場で作成したものを使用します。



## 現場のこと、聞いてきました

### ■菅沢橋上部工事<株式会社 安部日鋼工業 高田 和幸さん>

施工箇所の下は、放水路工事に伴って土砂運搬のために利用する道路が通っています。そのため、支保工を設置する際に車両が通過できるように開口部を設ける構造としました。新しく完成する二本の橋が地域の皆さまの暮らしに役立ってもらえればと思います。



#### 工事の概要

斐伊川放水路菅沢橋上部工事  
橋長: 93.6m  
橋幅: 9.5m  
工期: 平成21年 3月 7日～  
平成21年11月30日



H21年11月末

### ■狐廻橋上部工事<株式会社 富士ピーエス 川原 三郎さん>

この工法自体は特殊なものではありませんが、上部工事の施工中高所での作業が多くなるため、安全帯の装着や声かけなど厳しく安全の確保に勤めました。出雲地域は風が強い地域ですが幸い荒天も少なく順調に進んでいます。

#### 工事の概要

斐伊川放水路狐廻橋上部工事  
※工事名の狐廻橋とは菅沢大橋のことを差します  
橋長: 93.6m  
橋幅: 9.5m  
工期: 平成21年 3月10日～  
平成21年12月25日



H21年11月末

今後は取付道路等の整備後供用を予定しています。